

氏 名 まつ むら けい こ
松 村 佳 子



所 属 ・ 職 名 理科教育講座（理科教育）・教授

研究室電話番号 0742-27-9206（ダイヤルイン）

電子メールアドレス matsumuk@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 奈良女子大学大学院理学研究科修士過程中退（1967）
理学博士（北海道大学 1984）

所 属 学 会 等 日本理科教育学会，日本環境教育学会，日本物理学会

専 門 分 野 理科教育学（授業研究）

研究と教育について

私たちの身近にある事象について観察し，子ども達がそれらの構造や過程を理解できるように手助けを行い，自然とどのように関わればよいのかを考え，実行できる市民の育成が理科教育の目的の1つである。

学校を卒業して後も「理科」の授業が楽しかった，学習していてよかったと思えるような理科授業のありかたを探りながら，実験・観察の方法，導入の仕方，児童・生徒の関わせ方，授業展開の方法など実践現場での実践研究を大切にしている。併せて，教材の研究・開発もしていかななくてはならない。教育現場の教師の協力を得ながら，授業研究や教材研究を進めていきたいと考えている。

学生が，自らのテーマをみつけて主体的に研究に取り組み，活動ができるための手助けができるといいな，と考えている。そして，大学時代にすごした時間がのちに振り返って有意義であったと思ってくれるとうれしい。

主 な 研 究 業 績

- ・「学校における理科学習と成人後の生活意識との関わり」日本理科教育学会研究紀要 32, 59-65, 1991, 単著.
- ・「中学校理科実験，コハク酸の事故から学ぶべきこと - 安全マニュアル作りのための提言 - 」理科の教育 53 巻 9 号, 63-68, 2004, 共著.
- ・「理科物理分野におけるカリキュラムの研究」奈良教育大学教育実践総合センター研究紀要 No.13, 77-81, 2004, 共著.
- ・Comparative study of oxygen double exchange between O₂ adsorbate and alkaline-earth oxides. Phys. Rev. B54, 13480-13483, 1996, 共著.
- ・A Mechanism of the Ion Separation of the NaCl Microcrystal via the Association of Water Clusters. J. Phys. Chem. B104, No.44, 10242-10252, 2000, 共著.

主な授業担当科目

理科教育概論(学部), 初等教科教育法理科(学部), 幼児の理科 II (学部), 中等教科教育法 II (学部), 理科教育方法論(大学院), 理科教育学特論(大学院)

学 会 活 動 日本理科教育学会副会長

社 会 的 活 動 奈良県環境審議会委員, 奈良市環境審議会委員, 奈良県科学教育振興委員会会長, 大和郡山市科学教室運営委員, 奈良県環境県民フォーラム代表委員, 大和郡山市研究開発学校運営指導委員

講 演 の テ ー マ 「学習意欲を高めるための理科授業の工夫」
「環境に配慮したライフスタイルを求めて」